

# 民間事業者ヒアリング等を踏まえた 事業規模などについて

# 民間事業者ヒアリング等を踏まえた事業規模などについて

---

- I. 事業条件について
- II. 工区割りの考え方
- III. 工区割りイメージ（案）について

# I. 事業条件について

---

## ○ 1 事業規模あたり

事業期間	最長5年
事業費	最大50億円程度
事業面積	30ha程度
地権者数	100名程度

# I. 事業条件について

## ○その他

	事業条件
事業手法	地権者数が多いため、土地区画整理事業（業務代行方式）を基本とする。 ※事業規模が小さい場合等に有効な開発行為を否定するものではない。
事業手順	国道163号沿いからの段階的な事業化を想定する。
土地利用	産業系用途を中心とした柔軟な土地利用

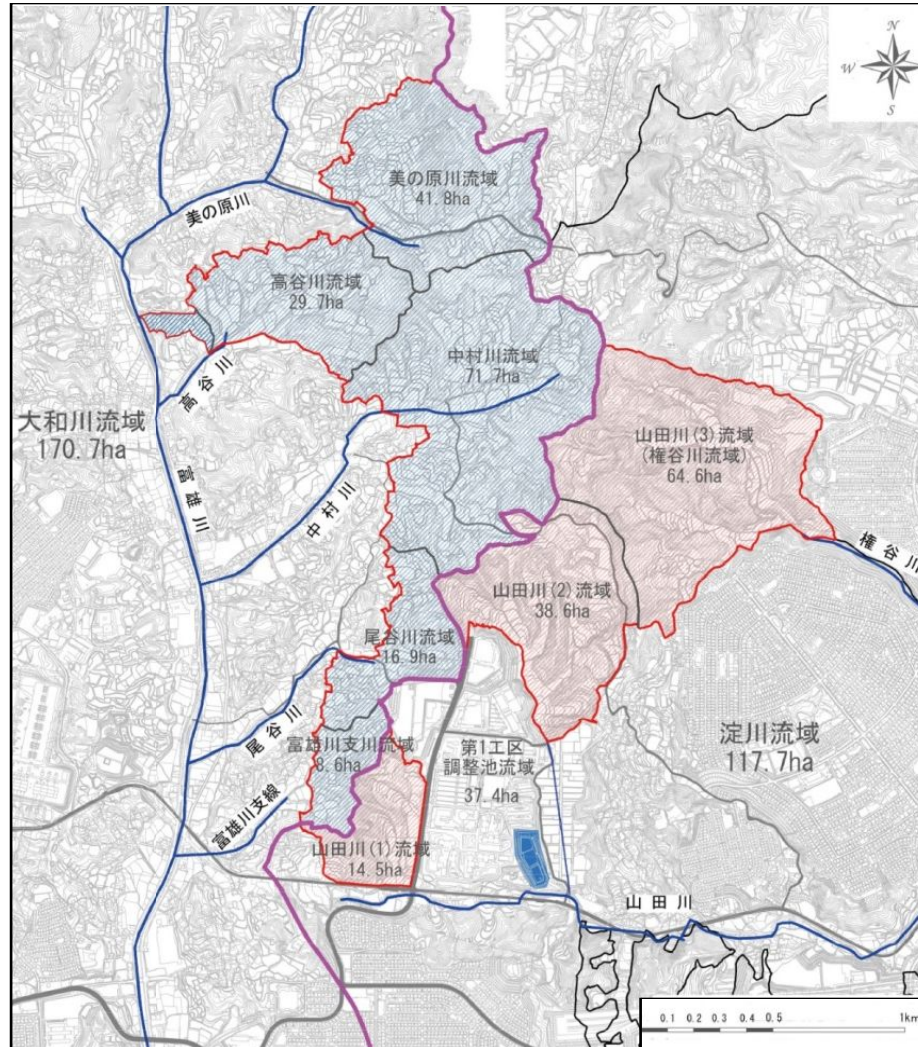
## Ⅱ. 工区割りの考え方

	考え方
工区界	雨水処理を考慮し、工区界は流域界を基本とする。
その他	概ねの造成土量を考慮する。

※工区内の詳細な造成土量については今後検討するものとする。

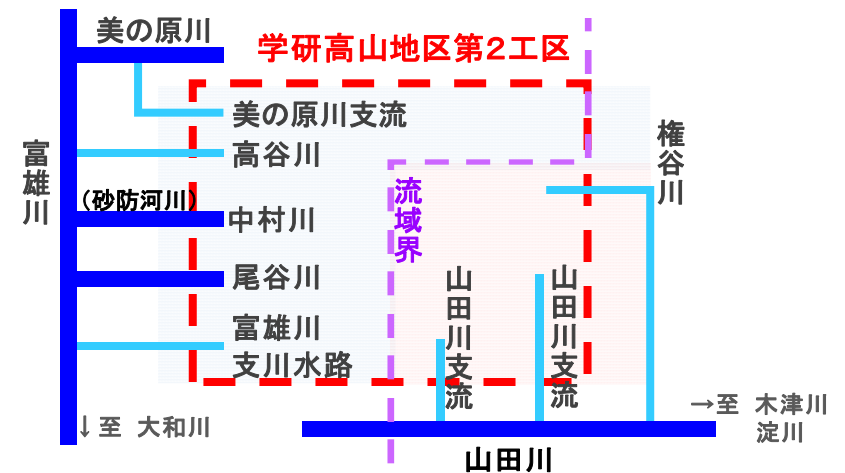
## Ⅱ. 工区割りの考え方

### ○流域



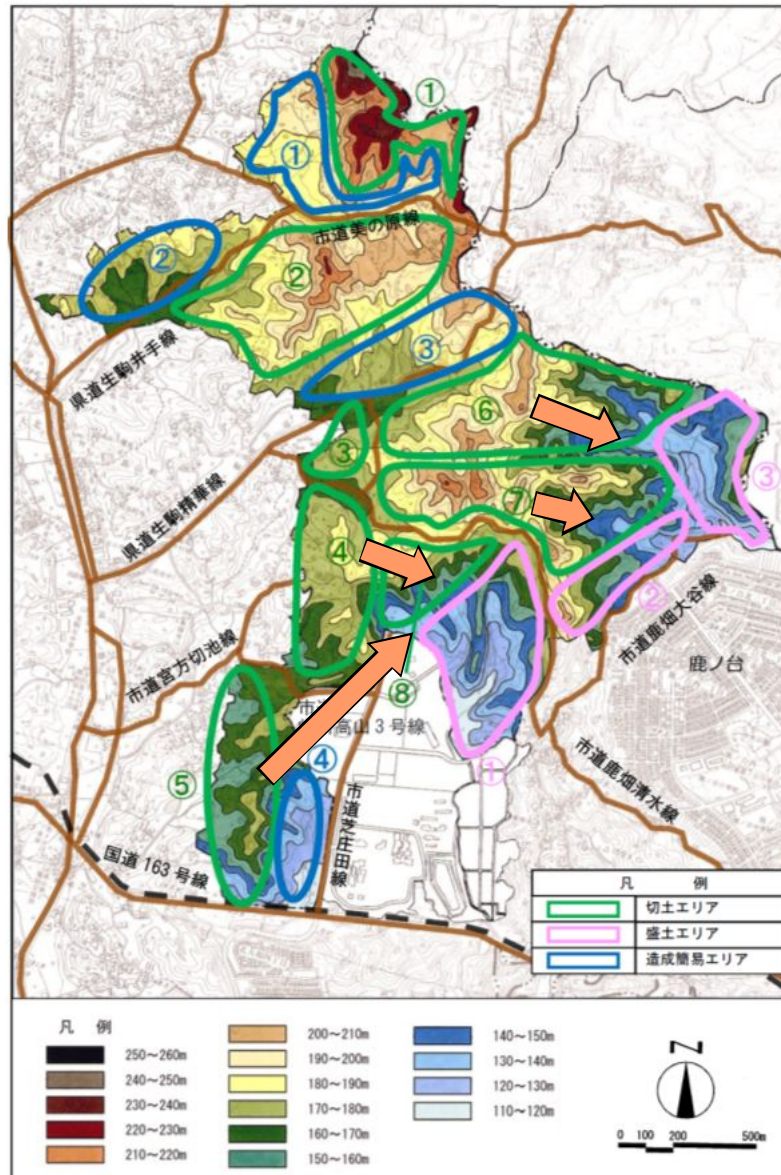
### 流域

- ・本工区は中央部を南北に伸びる尾根によって2つの流域に分かれている。
- ・西側(170.7ha)  
⇒ 奈良県管理の一級河川富雄川流域
- ・東側(117.7ha)  
⇒ 奈良県管理一級河川山田川流域
- ・富雄川流域  
⇒ 美の原支流、高谷川、中村川、尾谷川、支川水路の5支川流域  
(美の原川と中村川、尾谷川は一級河川)
- ・山田川流域  
⇒ 権谷川、山田川支川の2支川流域



## Ⅱ. 工区割りの考え方

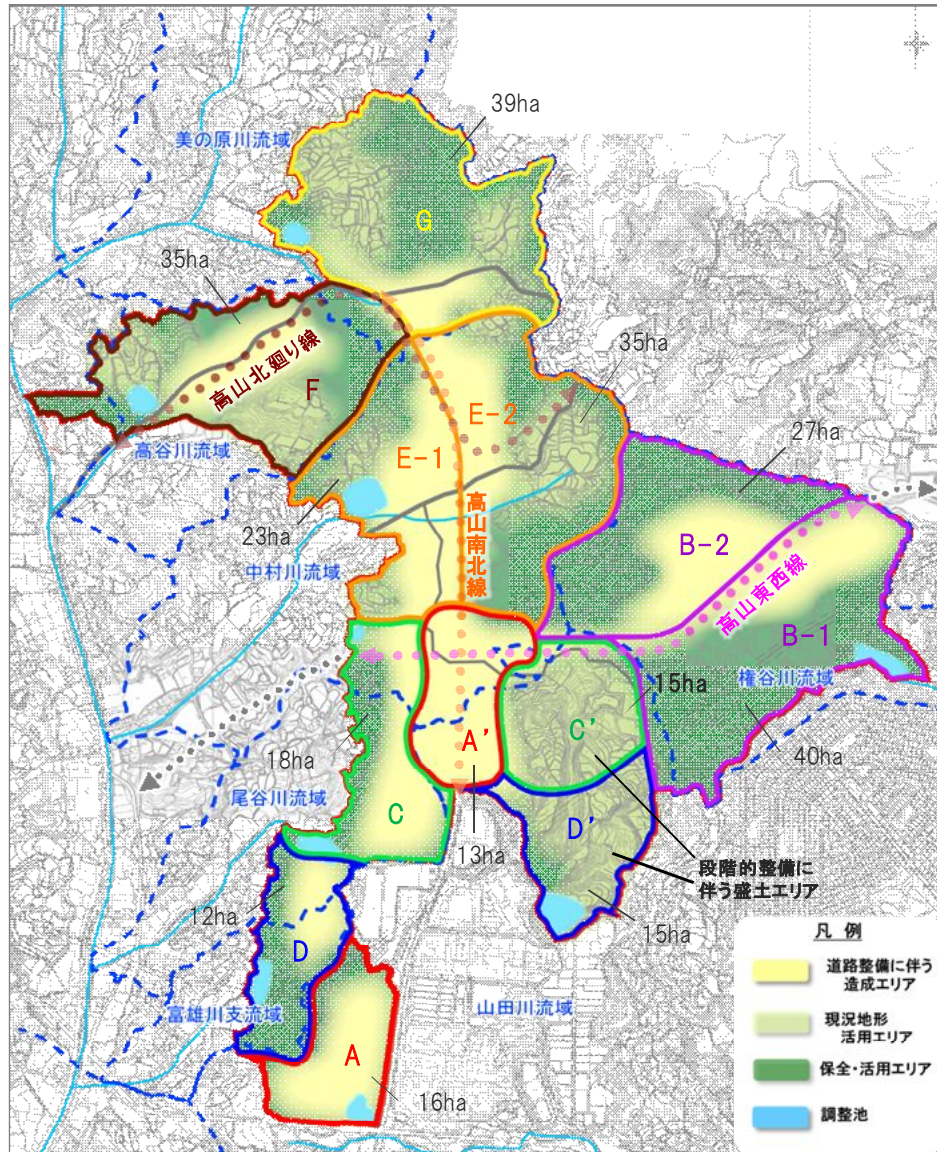
### ○概ねの切盛エリア+運土イメージ



出典: 学研高山地区第2工区まちづくり有識者懇談会  
第3回資料より作成

### Ⅲ. 工区割りイメージ (案)

○工区割りイメージ図

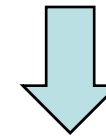


A : 切土  
 C : 切土  
 D : 切土

特に切土が多く  
 残土が発生

A' : 盛土  
 C' : 盛土  
 D' : 盛土

特に盛土が多く  
 土が不足



~~A : 切土 × A' : 盛土~~  
~~C : 切土 × C' : 盛土~~  
~~D : 切土 × D' : 盛土~~